

■ 授業科目名 人的資源管理論A Human Resource management A	■ 科目区分	
■ 講義題目	■ 時間割コード 322170	
■ 担当教員 八木 陽一郎[Yagi Yoichiro]	■ 年度 2012	■ 時間割 前期 水2
	■ 単位数 2	■ 教室
	■ 対象年次及び学科 2～経済学部	

■ 学習時間

講義90分×15回 + 自学自習

■ 授業の概要

組織経営の根幹をなすのは人です。人的資源管理という科目は、まさに人そのものを扱い、人の可能性を組織経営においていかに引き出し、活用できるかについて学ぶ科目です。そして、この授業の目的は、学生一人ひとりが将来、企業の一員として人的資源を活用する側になる場合や、自分自身を人的資源とみなしてその自己管理を考える場合を想定して、人的資源に対する基本的な視座を学び、人的資源に関連する諸問題への解決能力を高めることです。授業ではレクチャー以上に学生とのディスカッションや学生による発表を重視します。ディスカッション型の授業方法論は、実際の組織経営の問題を教室という情報空間内に仮想的に再現する上で非常に適しています。また、発表は様々な情報から論理を構築する作業を伴うものであり、論理的な思考を鍛えると同時に臨機応変な即興性を学ぶ機会になります。したがって、本授業では発言や発表に積極的な学生を歓迎します。一方で、真剣な討議の場にふさわしくない態度をとる学生については、他の学生の学ぶ機会を阻害していると判断された場合、退場していただきます。本授業の参加者は以上のことに同意の上で参加をお願いします。

■ 授業の目的

授業目的は授業の概要に示した通りですが、1つ補足をすると、人が人を管理するという問題は必ずしも1つの正解があるというものではありません。様々な状況によって解釈や判断は変わりえますし、文化や立場によっても変わります。そうした複雑な問題を扱うためには、様々な視点がありえることを明らかにしていく必要があります。そのためにも、学生の皆さんの発言が重要なのです。教師から学生へ一方通行の授業では、視点が片寄りすぎます。教師や他の学生と一緒に授業を創ることに意欲を持つことの出来る学生ほど、学びが大きくなるのが本授業の特徴です。

■ 到達目標

組織経営における人の管理について、その問題、可能性、手法、背景、理論について理解を深めます。それと同時に、論理的なものの考え方やディスカッション能力、プレゼンテーション能力を磨きます。

た、面接時にも面接官から「コミュニケーション能力」「プレゼンテーション能力」も問われる。

■ 成績評価の方法と基準

レポートとクラスへの貢献（発言や発表）

■ 授業計画並びに授業及び学習の方法

授業計画

4月11日(水) 2時限目が第1回です。

それ以降、15回を通じて次のような内容を扱っていきます。

扱う内容は、授業の進捗状況によって変更となる場合があります。

1. 人的資源管理とは？
2. 関係性のマネジメント
- 4～5. ヴィジョンと価値観の重要性
6. ポジティブ心理学とクリエイティビティ
- 7～8. システム思考とロジカル思考
9. キャリアを考える
10. 認知の仕組み
11. 対話とコーチング
- 12～15. 人的資源管理の諸機能（戦略・採用・配置・人材開発・評価・報酬・退職・解雇）

休講について：4月25日、5月2日、6月20日は休講です。代替の日は授業で改めて案内をします。

自学自習について：授業で学んだことをもとに、自分自身を振り返ってヴィジョンや価値観を考えたり、キャリアやシステムについて考える機会を設けます。これ以外にも、随時出される課題に対して自らの考えをまとめて授業に備えることが求められます。

■ 教科書・参考書等

特に教科書は用いません。参考図書は授業で紹介します。

■ オフィスアワー

火曜日の3時限目はオフィスアワーとします。ただし不在の場合もありますので、クラスの前後、またはメールにて事前にアポイントをとってください。研究室は南7号館の3階です。

■ 履修上の注意・担当教員からのメッセージ

遅刻、私語、途中退席、携帯着信音などによって他の学生の学びに迷惑をかけることがないように気をつけて下さい。他の学生の学ぶ機会を阻害していると判断された場合、退場していただきます。

■ 参照ホームページ

<http://yagi-lab.com/>